

並滝自然体験学習会 五感で楽しむ里山の12ヶ月

里山通信

第88号
2017.1



「はい かまくら」

並滝は想定外の大雪となりました。前日五センチぐら
いの積雪だったので、積もっても十センチぐらいかなと
思っていました。しかし、朝七時半頃なみ滝藤原園の入
口付近は十五センチの積雪。その後も雪が降り続き、十
時には二十センチを超え、帰る頃には多い所で三十セ
ンチも積りました。そんな中、四人の女の子が元気に
やって来てくれました。

今月は、炭焼の準備をする予定でしたが、こんなに雪
が降ることはめったにないので、午前中は雪遊びをし、
午後からトータムポールづくりの続きをしました。

雪遊び



そり、雪かき、寝ころがりや学生
相手の雪合戦に大ハッスル。外は
氷点下でも熱気ムンムン。

木で枠を作ってもらい、枠を雪で覆
ってかまくらを作りました。近くにあっ
た雪だけでは足りなかったの
で、雪を一輪車で運んだり、上からスコップ
で投げ下ろしたりして集めました

トータムポールづくり



子どもたちが雪遊びをしている間に、学生は
交代でノミの使い方の特訓を受けました。子
どもたちは彫る前に学生からノミの使い方を
教えてもらいました。そのおかげで上手に目
や口を彫ることができました。来月残りの
部分を彫って、3月に色を塗って完成です。

くじら先生のお話し

一年の計は元旦にあり
十年の計は木を樹うるにあり
百年の計は人をつくるにあり



最初にきちんと計画を立てること
の大切さを言っています。
人は一生をかけて育てられま
す。自然体験学習会は人を育て
るためにやっています。

今月の子料理



お昼ごはんは、並滝四草がゆ、だ
まこ鍋、鶏肩肉の塩焼き、おやつ
は、ごまきな粉ケーキを作りました。今年の四草は、ナズナ、スズシ
ロ、ミズナ、チンゲンサイ。だまこ鍋
は、秋田の郷土料理です。ごはん
をつぶして丸めた団子を「だまこ」と
言うそうです。